

## 6. 参考資料

- 《資料 1》 平成 28 年熊本地震の概要について 〈 P13～P16 〉
- 《資料 2》 建築物の被害の状況と原因分析 〈 P17～P22 〉
- 《資料 3》 指定避難所、緊急避難所および津波避難ビル一覧表 〈 P23～P33 〉
- 《資料 4》 福祉避難所（2 次避難所）一覧表 〈 P34～P35 〉
- 《資料 5》 避難所運営の手引き 〈 P36～P47 〉
- 《資料 6》 防災資機材等基本配備一覧表（地区倉庫別・拠点防災倉庫別） 〈 P48～P66 〉
- 《資料 7》 四日市市建築物耐震改修促進計画（抜粋） 〈 P67～P70 〉
- 《資料 8》 四日市港の海岸保全施設等と津波高 〈 P71 〉
- 《資料 9》 海拔表示シール取り付け貼付済数 〈 P72～P73 〉
- 《資料 10》 四日市港（霞ヶ浦地区）港湾計画図 〈 P74 〉
- 《資料 11》 堤外地における高潮・高波による被災の事例 〈 P75～P76 〉
- 《資料 12》 港湾の堤外地等における高潮リスク低減方策検討委員会 〈 P77～P78 〉
- 《資料 13》 四日市コンビナート概要 〈 P79 〉
- 《資料 14》 四日市コンビナート防災体制 〈 P80～P81 〉
- 《資料 15》 四日市コンビナート地域危険物事故防止アクションプラン 〈 P82～P83 〉
- 《資料 16》 特定事業所における事故状況（過去 5 年間） 〈 P84 〉
- 《資料 17》 四日市市災害防止協定 〈 P85～P87 〉
- 《資料 18》 コンビナート地域における事故発生時の連絡体制 〈 P88～P89 〉
- 《資料 19》 東日本大震災を踏まえた高圧ガス貯槽（球形タンク）の安全対策について  
〈 P90 〉
- 《資料 20》 危険物施設設置状況（事業所別・地区別） 〈 P91～P92 〉
- 《資料 21》 三重県内活断層図（北勢地域） 〈 P93～P101 〉
- 《資料 22》 徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例（概要・条文）  
〈 P102～P116 〉
- 《資料 23》 福岡市建築基準法施行条例の一部改正（概要） 〈 P117～P118 〉
- 《資料 24》 災害対策基本法（概要） 〈 P119～P121 〉
- 《資料 25》 三重県防災対策推進条例（条文） 〈 P122～P136 〉
- 《資料 26》 主な石油化学コンビナート地域における条例の整備状況について 〈 P137 〉
- 《資料 27》 小型無人機（ドローン）関連記事 〈 P138～P139 〉

# 資料 1

## 平成 28 年熊本地震の概要について

### 1 地震の概要

#### (1) 4 月 14 日 21 時 26 分に発生した地震

##### ア 発生日時

・平成 28 年 4 月 14 日 21:26

##### イ 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方(北緯 32 度 44.5 分、東経 130 度 48.5 分)、深さ 11km（暫定値）

・規模：マグニチュード 6.5（暫定値）

#### (2) 4 月 16 日 1 時 25 分に発生した地震

##### ア 発生日時

・平成 28 年 4 月 16 日 1 時 25 分

##### イ 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯 32 度 45.2 分、東経 130 度 45.7 分）、深さ 12km（暫定値）

・規模：マグニチュード 7.3（暫定値）

#### (3) 地震活動の状況

【4 月 14 日 21:26 以降に発生した震度 6 弱以上の地震】

4 月 14 日 21:26 震度 7 熊本県熊本  
 22:07 震度 6 弱 熊本県熊本  
 15 日 0:03 震度 6 強 熊本県熊本  
 16 日 1:25 震度 7 熊本県熊本  
 1:45 震度 6 弱 熊本県熊本  
 3:55 震度 6 強 熊本県阿蘇  
 9:48 震度 6 弱 熊本県熊本

### 2 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害（4 月 14 日からの累計）（消防庁 8 月 1 日 10:00 現在）（人）			
都道府県名	死亡	重傷	軽傷
福岡県		1	17
佐賀県		4	9
熊本県	55	380	1,367
大分県		4	24
宮崎県		3	5
合計	55	392	1422

(2) 建物被害 (消防庁情報 : 7月14日 14:00 現在)				
都道府県名	住宅被害 (棟)			火災 (件)
	全壊	半壊	一部破損	
福岡県		1	230	
佐賀県			1	
熊本県	8,299	25,932	120,584	16
大分県	6	159	5,007	
宮崎県		2	20	
合計	8,305	26,094	125,842	16

### 3 避難の状況

熊本県 最大避難所数 855 箇所 避難者数 183,882 名 (4月17日 9:30 時点)

### 4 ライフラインの状況

#### (1) 電力 (経済産業省情報 : 8月1日 10:00 現在)

##### ○九州電力管内

・停電 : 4月20日 (水) 19時10分、がけ崩れや道路の損壊等により復旧が困難な箇所を除いて、高圧配電線への送電完了。

阿蘇市、高森町、南阿蘇村においては、4月28日 (木) 21時36分完了。

【最大 47 万 7000 戸停電 (4月16日 2:00 現在)】

#### (2) ガス (経済産業省情報 : 8月1日 10:00 現在)

##### ○西部ガス管内

・供給停止 : 4月30日 (土) 13時40分、熊本市周辺の供給区域における復旧作業を完了し、家屋倒壊その他の事情により供給再開ができない需要家を除くすべての需要家に対するガスの供給を再開。

【最大 10 万 5000 戸供給停止 (4月16日 9:00 現在)】

※熊本県内で供給している、西部ガスを除く 4 事業者 (九州ガス、山鹿都市ガス、天草ガス、大牟田ガス) については、供給支障は発生していない。

##### ○LPGガス (九州全域)

(九州全域 : 2500 事業者 (うち熊本県 434、大分県 245))

・LPGガス販売事業者 : 熊本県内 (434 社) のうち 4 販売所 (事務所等) が損壊したが、現在営業中。

#### (3) 水道 (厚生労働省 8月1日 8:00 現在)

・断水状況 : ・断水解消済み (7月28日)

【最大 44 万 5857 戸断水 (各自治体の最大断水戸数の累計)】

※家屋等損壊地域（約 610 戸）を除いている。

※熊本市は、4 月 30 日 18 時に、熊本市全域に水道水が供給できるようになった。

(4) 道路（国土交通省情報：8 月 1 日 10:00 現在）

ア 高速道路

道路名：大分自動車道

玖珠 IC～湯布院 IC 4/16 1:26（規制開始）～ 4/18 23:15（規制解除）

湯布院 IC～日出 JCT 4/16 1:26（規制開始）～ 5/9 22:40（規制解除）

日出 JCT～別府 IC 4/16 1:26（規制開始）～ 4/21 0:00（規制解除）

道路名：九州中央自動車道

嘉島 JCT～小池高山 IC 4/14 21:28（規制開始）～ 4/26 15:00（規制解除）

道路名：九州自動車道

植木 IC～益城熊本空港 IC 4/14 21:28（規制開始）～ 4/15 22:30（規制解除）

4/16 1:26（規制開始）～ 4/29 9:00（規制解除）

益城熊本空港 IC～嘉島 JCT 4/14 21:28（規制開始）～ 4/29 9:00（規制解除）

嘉島 JCT～松橋 IC 4/14 21:28（規制開始）～ 4/26 15:00（規制解除）

松橋 IC～八代 IC 4/14 21:28（規制開始）～ 4/15 14:00（規制解除）

4/16 1:26（規制開始）～ 4/26 15:00（規制解除）

イ 直轄国道

・国道 57 号 南阿蘇村 81k100 付近 斜面崩壊のため通行止 4 月 16 日 1:25～  
通行止め延長（L=3.6km）

・国道 210 号 日田市天瀬町～玖珠郡玖珠町 51k280～64k640  
4/16 21:05（規制開始）～ 4/29 07:00（規制解除）

5 物資供給の状況（内閣府情報：5 月 19 日 18:15 現在）

・飲料・水・毛布などの物資の調達及び被災地への供給について、内閣府に関係省庁が集まり、一元的な調整を実施。調達物資について、日本通運鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村への直接供給を実施中。

・4 月 17 日から 25 日の 9 日間で約 204 万食を提供。

17 日～19 日は、パン、カップ麺など、カロリーを重視した支援を実施。

20 日～22 日は、被災者のニーズに応えるべく缶詰やレトルト食品などバリエーションを増やした支援を実施。また、被災自治体からの要請に応じて、米、保存用パンなどを提供。

23 日～25 日は、被災者のニーズに応じて、おかずとなる食品や子供・高齢者向けの食品で、保存性の高い食品を中心に提供。

## 6 災害ボランティア等の活動状況

### (1) 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況

(厚生労働省情報:7月14日9:00現在)

#### ア 全国社会福祉協議会の対応

- ・熊本県社協及び大分県社協に職員を派遣し、各県社協とともにボランティアのニーズを調査。(4月14日～16日)
- ・避難所への救援物資の仕分け及び配送等の支援については、全国社会福祉協議会及び県・市町村社協が、支援を要する市町等の情報を熊本県から受け取り、ボランティア活動を専門とするNPO団体等に対してスタッフの派遣を要請(4月18日)。これを受けて、日本生活協同組合連合会等より支援の申し出があり、42名を派遣。

#### イ 災害ボランティアセンターの設置に向けた対応

- ・一般市民や学生等によるボランティア活動については、県・市町村社協において、各地域の安全確保の状況を見つつ、順次、災害ボランティアセンターを開設し、避難所における物資の仕分けや避難所の運営支援、被災家屋の片付け等を実施。

4月19日開設：【熊本県】宇土市(3,117名)、宇城市(4,119名)、菊池市(777名)

4月20日開設：【熊本県】南阿蘇村(5,643名)【大分県】由布市(204名)

4月21日開設：【熊本県】益城町(29,733名)、山都町(265名)

4月22日開設：【熊本県】熊本市(35,922名)、美里町(194名)、大津町(2,959名)、合志市(796名)、菊陽町(1,795名)

4月24日開設：【熊本県】西原村(11,567名)

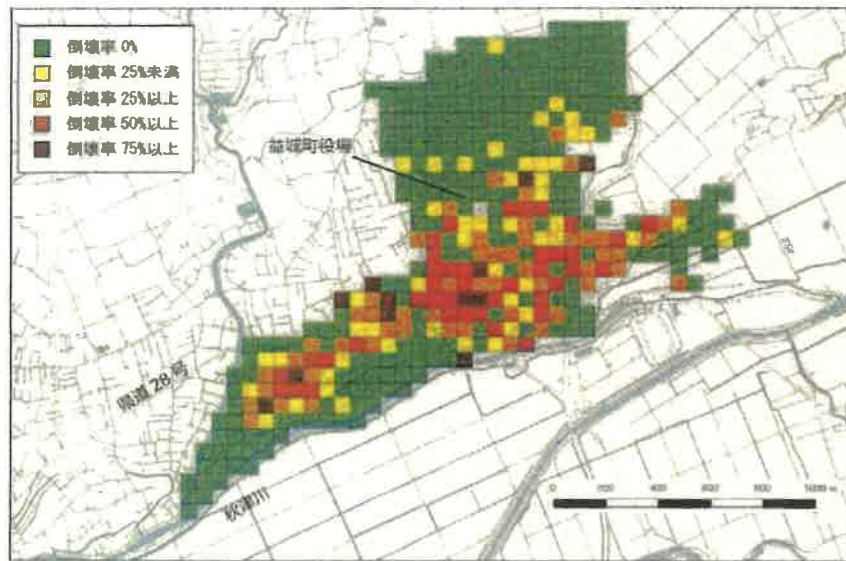
4月25日開設：【熊本県】甲佐町(732名)

4月26日開設：【熊本県】嘉島町(1,943名)、阿蘇市(729名)

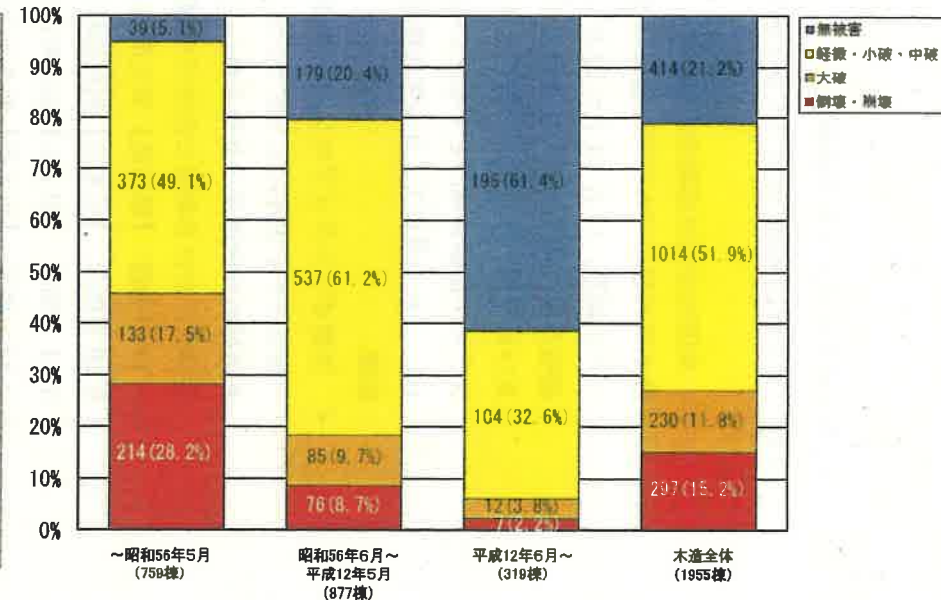
# 木造建築物の被害の状況

- 日本建築学会が、益城町中心部で地震動が大きく建築物の被害が著しい地域※において悉皆調査を実施しており、その結果を分析。
  - ※ 益城町で震度6強又は7が2回計測された地震計の周辺地域及び当該地域と接続して大きな被害が連担している地域を調査
  - ※ 旧耐震基準の昭和56年5月以前、新耐震基準（必要壁量の強化）が導入された昭和56年6月以降及び現行規定（接合部の仕様等の明確化）が適用された平成12年6月以降に区分して分析
- 旧耐震基準（昭和56年5月以前）の木造建築物の倒壊率は28.2%（214棟）に上っており、新耐震基準の木造建築物の倒壊率（昭和56年6月～平成12年5月：8.7%（76棟）、平成12年以降：2.2%（7棟））と比較して顕著に高かった。

〈建築物の倒壊率の分布〉



〈木造の建築時期別の被害状況〉



# 木造建築物の倒壊の原因分析(旧耐震基準)

- 旧耐震基準と新耐震基準の木造建築物の倒壊率に顕著な差があったのは、新耐震基準は旧耐震基準の約1.4倍の壁量が確保されているためと考えられる。
- なお、住宅性能表示制度による耐震等級3（倒壊等防止）の住宅は新耐震基準の約1.5倍の壁量が確保されており、これに該当するものは、大きな損傷が見られず、大部分が無被害であった。

<必要壁量について>



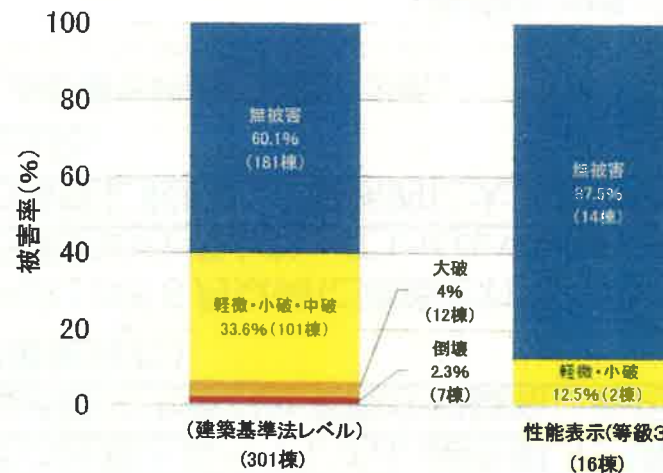
木造住宅の耐震性の検証にあたっては、地震や風に抵抗するために必要な耐力壁が確保されているかどうかを確認

必要壁量

< 存在壁量



<住宅性能表示制度創設（平成12年10月）以降の木造建築物の被害状況>  
(建築基準法レベル※と住宅性能表示取得物件（等級3）の比較)



<参考>住宅性能表示制度の耐震等級（倒壊等防止）  
建築基準法で規定している数百年に一度程度の「極めて稀に発生する地震」の力の、  
・等級1は、1倍（建築基準法レベル）  
・等級2は、1.25倍  
・等級3は、1.5倍  
の力に対して、倒壊・崩壊等しない程度であることを検証し、表示。

※ 住宅性能表示未取得物件（平成12年6月～）及び等級1のもの

- ⇒ 新耐震基準は旧耐震基準と比較して、今回の地震に対する倒壊防止に有効であった。
- ⇒ 旧耐震基準の木造建築物について、耐震化の一層の促進を図ることが必要。
- ⇒ 消費者がより高い耐震性能の住宅を選択するためには、住宅性能表示制度の活用が有効。

# 木造建築物の倒壊の原因分析(新耐震基準)

- 新耐震基準導入以降で倒壊した建築物（83棟）のうち、建築物の状況が把握できなかったもの（6棟）を除いた77棟について、被害要因分析を行った。
- 分析の結果、被害要因として、著しい地盤変状の影響（2棟）、隣接建物の衝突による影響（1棟）、蟻害（2棟）、現行規定の仕様となっていない接合部（73棟）が確認できた。また、震源や地盤の特性に起因して局所的に大きな地震動が建築物に作用した可能性のあるもの※も一定数あった。（被害要因の重複含む）
- また、接合部の仕様を明確化した平成12年6月以降に建築されたもので倒壊したものの（7棟）のみで見ると、被害要因は、現行規定の仕様となっていない接合部（3棟）、著しい地盤変状の影響（1棟）、震源や地盤の特性に起因して局所的に大きな地震動が建築物に作用した可能性のあるもの※（3棟）であった。

※ 引き続き、特定の地盤が地震動に与える影響を詳細に調査・分析。

<著しい地盤変状>



<隣棟建物の衝突>

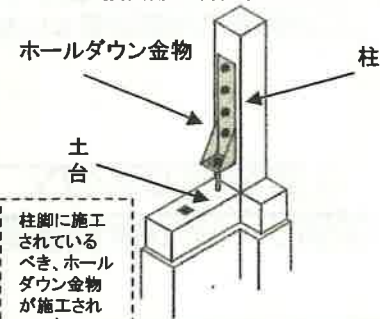
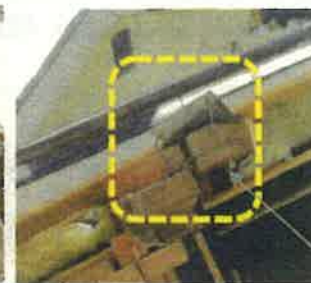


<蟻害>



<現行規定の仕様となっていない接合部>

<接合部の現行規定のイメージ>



柱脚に施工されているべき、ホールダウン金物が施工されていない。

⇒ 新耐震基準導入以降のものについては、接合部の仕様が不十分であったものに倒壊が多く見られたことから、こうしたものの被害の抑制に向けた取り組みが必要。なお、地盤の影響については、引き続き調査を行う。



# 木造以外の建築物の倒壊の状況と原因分析

- 新耐震基準導入以降に建築された鉄骨造建築物で倒壊したものは、地盤・擁壁の崩壊（2棟）によるもの、隣接建築物の衝突（2棟）によるもの、接合部の溶接不良など新耐震基準を満たしていないものであった。
- 鉄筋コンクリート造建築物は、新耐震基準導入以降で倒壊が確認されたものはなかった。

※ 地震地域係数は鉄骨造、鉄筋コンクリート造などの構造計算に用いられるが、上記の原因分析の結果から、倒壊したか否かに当該係数が影響を与えたものではないと考えられる。

< S造：地盤の崩壊 >



< S造：隣接建物の衝突 >



< S造：新耐震基準を満たしていないもの >  
(柱はり接合部の溶接不良)



< S造：旧耐震建築物 >



< RC造：旧耐震建築物① >



< RC造：旧耐震建築物② >



⇒ 旧耐震基準の鉄骨造・鉄筋コンクリート造建築物について、耐震化の一層の促進を図ることが必要。

## 1. 倒壊等防止のための取組方針

- 現行の耐震基準※については、有効性を確認。  
これをさらに強化するのではなく、既存ストックを含め、現行基準が求める耐震性能の確保を目指す。

※昭和56年に導入された新耐震基準（木造は平成12年に接合部等の仕様を明確化）

- ① 旧耐震基準の建築物について、耐震改修、建替え等の促進。
- ② 新耐震基準の建築物について、接合部の重要性を踏まえ、以下の対策を実施。
  - ・ 既存の木造住宅について、平成12年以前のものを中心に、リフォーム等の機会をとらえ、同年に明確化した仕様に照らして、接合部等の状況を確認することを推奨（効率的な確認方法を年度内目途にとりまとめ）。
  - ・ 接合部について、適切な設計・施工がなされるよう、関係主体に注意喚起。
- ③ 平成26年に新たに基準を設けた特定天井について、耐震改修等の促進。

## 2. 機能継続（使用し続ける、住み続ける）のための取組方針

- 建築基準法の遵守に加え、建築物に対するニーズに応じて、より高い性能の確保を目指す。
- ① 防災拠点の機能継続にかかるガイドラインをとりまとめ、必要な対策が講じられるよう周知・支援。
- ② 消費者がより高い耐震性能の住宅を選択できるよう、住宅性能表示制度の普及を推進。

## 建築基準法の耐震基準の主な変遷

### 【昭和 25 年／建築基準法制定】

耐震性能: 数十年に一度程度発生する中地震(震度 5 強程度)に対してほとんど損傷しない

○構造方法基準が定められる(許容応力度計算)

⇒構造体の各部分が損傷を受けないかを検証

○木造建築においては壁量規定が定められる

現行基準から見た場合の弱点		
①	耐力壁が少ない	地震力(水平力)に十分抵抗できない
②	耐力壁配置が偏っている	地震力が建物の弱点に集中して倒壊しやすくなる
③	軸組の接合部が弱い	耐力壁の本来の性能を発揮できない
④	基礎に鉄筋がなく弱い	耐力壁が地震力に抵抗できない

### 【昭和 56 年／新耐震基準の導入】

耐震性能: 数百年に一度程度発生する大地震(震度 6 強～7 に達する程度)に対してほとんど倒壊・崩壊しない

<主な改正内容>

○大規模な地震動に対する検証を行う 2 次設計(保有水平耐力計算)の導入

⇒変形によって建物が倒壊しないかの安全性を検証

○木造建築においては必要壁量の基準の強化

木造建築についての改正内容	
①	必要な耐力壁の量などの見直し

### 【平成 12 年／性能規定化】

<主な改正内容>

○技術基準の性能規定化(限界耐力計算)

⇒大地震に対してどこまで耐えられるかの限界を検証

○木造建築においては構造材(柱、筋交い等)接合部分等の基準の明確化

木造建築についての改正内容	
②	耐力壁のバランスよい配置の明確化
③	接合部金物の仕様の明確化
④	基礎の仕様(鉄筋配置など)の明確化

資料3

指定避難所、緊急避難所および津波避難ビル一覧表

(平成29年1月18日現在)

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)			
富洲原		○		天カ須賀公会堂	天カ須賀二丁目14-3	30	0.7			
			○	ライオンズマンション富洲原ニューシティ荻番館	天カ須賀四丁目33	(9)	(230)	0.1		
			○	ライオンズマンション富洲原ニューシティ貳番館	天カ須賀四丁目34	(14)	(430)	0.1		
			○	ライオンズマンション富洲原ニューシティ参番館	天カ須賀四丁目41	(13)	(210)	0.1		
		○		富洲園自治会集会所	天カ須賀五丁目1-17-1		35	0.3		
	○		○	富洲原中学校	天カ須賀五丁目3-10	(3)	220	(2,420)	-0.4	
			○	有限会社 前川	富田一色町9-3	(3)		(130)	1.4	
		○		富田一色公会堂	富田一色町28-26		50		0.7	
			○	レジデンス富洲原	平町4-10	(3)		(32)	1.0	
			○	藤和シティコープ富洲原	平町9-8	(5)		(108)	1.0	
			○	ラウムズ富洲原	平町17-11	(9)		(250)	1.3	
			○	コーポエデンA	平町25-15	(3)		(35)	0.8	
			○	コーポエデンB	平町25-15	(3)		(35)	0.8	
		○		松原公会堂	富州原町26-5		40		0.5	
	○		○	富洲原小学校	富州原町31-14	(3)	250	(1,860)	0.6	
	○			富洲原地区市民センター	富州原町31-46		25		1.4	
	富田			○	日の本保育園	松原町3-2	(屋上<2階>)		(240)	1.1
				○	サニーハイツ松原公園A棟	松原町5-24	(5)		(80)	0.8
			○	サニーハイツ松原公園B棟	松原町5-25	(5)		(80)	1.0	
			○	株式会社中部プラントサービス四日市寮	松原町5-28	(4)		(98)	1.0	
		○		富田幼稚園	富田一丁目24-26		30		1.5	
○				富田地区市民センター	富田一丁目24-47		40		2.0	
○			○	富田小学校	富田一丁目24-49	(4)	245	(3,350)	1.8	
		○		富田保育園	富田二丁目12-9		30		0.9	
		○	○	北消防署防災教育センター	富田二丁目4-15	(屋上<2階>)	30	(222)	1.1	
		○		長興寺	富田三丁目1-16		30		1.7	
○			○	県立四日市高等学校	富田四丁目1-43	(3)	535	(1,292)	2.6	
			○	ラ・プリマカーサ	富田浜町1-1	(6)		(186)	3.6	
			○	北勢国道事務所	南富田町4-6	(事務棟3階、 宿舎5階)		(209)	1.4	
○			○	富田中学校	東茂福町4-19	(4)	330	(1,980)	1.4	
	○		北いかるが町公会所	大字茂福515		30		7.4		
	○	○	蓮光寺	大字茂福601-1	(3)	30	(75)	4.1		
○		○	県立北星高等学校	大字茂福668-1	(3)	240	(445)	3.5		

地区名	指定 避難所	緊急 避難所	津波避 難 ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビ ルの収容人員	標高(m)	
羽津			○	MGM四日市店	富士町2-6 (屋上<2階>)	(5, 435)	2.4	
			○	メゾンド羽津(キング観光羽津店)	富士町4-11 (4)	(109)	2.9	
			○	カインズホーム四日市店	富士町8-15 (屋上<2階>)	(7, 503)	1.9	
			○	ウィング金場店立体駐車場	金場町6-2 (5)	(2, 343)	2.3	
			○	エクセレンス	金場町6-6 (3)	(20)	2.3	
		○	○	羽津地区市民センター	大宮町13-12 (3)	20 (100)	4.0	
		○		羽津小学校	大宮町16-35	220	12.3	
			○	羽津幼稚園	大宮西町19-22	95	10.2	
			○	羽津会館	大宮西町19-22	40	9.8	
			○	コスモス	羽津中一丁目5-17 (3)	(33)	3.4	
			○	羽津保育園	羽津中二丁目3-2	130	3.7	
			○	ミエ・ヘア・アーティスト・アカデミー	羽津中二丁目5-19 (4)	(540)	3.8	
		○		羽津北小学校	大字羽津500	235	5.4	
		○		羽津中学校	大字羽津甲26	225	30.0	
			○	ラディエメゾン	城山町6-30 (3)	(90)	3.1	
			○	マンション ベルハイム城山	城山町8-4 (4)	(79)	2.5	
			○	かすみの里	白須賀一丁目12-8 (4)	(260)	1.7	
			○	スプリングセゾン	白須賀三丁目5-3 (3)	(11)	2.8	
	常磐			○	ソシアルドミール西館	八田一丁目12-15 (4)	(40)	2.9
				○	ソシアルドミール東館	八田一丁目12-23 (4)	(60)	2.9
			○	ドエルウェステリア	八田一丁目14-32 (5)	(120)	2.9	
			○	一般社団法人北勢自動車協会	八田三丁目1-19	75	1.9	
			○	別名第六自治会集会所	別名六丁目1441-50	20	7.5	
			○	人権プラザ赤堀	赤堀三丁目1-21	15	3.3	
			○	J Aみえきた常磐支店	城東町19-5	65	3.5	
			○	城西町集会所	城西町3-14	40	4.2	
			○	常磐地区市民センター	城西町8-11	35	5.0	
			○	常磐小学校	城西町9-14 (4)	280 (2, 180)	5.0	
			○	ひかり幼稚園 園舎	伊倉二丁目8-23		7.2	
			○	三泗教育会館	西伊倉町2-8	30	7.4	
			○	西伊倉町市営住宅集会所	西伊倉町7-4	30	8.3	
			○	市立図書館	久保田一丁目2-42 (3)	140 (200)	4.2	
			○	大井手集会所	大井手一丁目5-18	15	12.7	
			○	ときわ三丁目集会所	ときわ三丁目6-13	30	9.3	
			○	常磐中央幼稚園	ときわ五丁目4-53	25	5.4	
			○	常磐西小学校	大字松本764	235	12.3	
			○	常磐中学校	大字松本810	265	13.6	
			○	一般財団法人 食品分析開発センター SUNATEC ATセンター	赤堀新町9-5 (4)	(115)	3.0	

地区名	指定 避難所	緊急 避難所	津波避 難 ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
日永	○			県立四日市南高等学校	大字日永4917	585	30.2
	○			泊山小学校	大字日永5530-19	210	34.5
		○		人権プラザ天白	日永二丁目5-15	15	2.2
		○		三菱瓦斯化学(株)四日市工場研修所	日永三丁目1-51	75	2.6
	○		○	日永小学校	日永四丁目5-13 (4)	300 (2,260)	2.6
		○		第一南日永クラブ	日永四丁目6-5	59	2.5
		○		永宮町集会所	日永西一丁目5-16	26	4.8
		○		大瀬古新町集会所及び談話室	日永西一丁目20	65	4.9
		○		J Aみえきた日永支店	日永西三丁目1-26	45	3.3
	○			日永地区市民センター	日永西三丁目2-18	15	5.1
	○			中央緑地第1体育館	日永東一丁目3-21	495	2.7
	○			中央緑地第2体育館	日永東一丁目3-21	300	2.3
	○		○	県立四日市工業高等学校	日永東三丁目4-63 (4)	500 (6,400)	2.5
	○		○	私立 海星中・高等学校	追分一丁目9-34 (3)	725 (2,154)	4.5
	○			南中学校	前田町18-17	320	8.4
四郷		○		小林町公民館	小林町3013-6	20	84.4
	○			高花平小学校	高花平二丁目1	125	78.6
		○		高花平中央集会所	高花平三丁目1-51	35	81.5
		○		八王子町公民館	八王子町260	40	19.3
	○			県立四日市四郷高等学校	八王子町1654	415	46.0
	○			四郷地区市民センター	室山町645	15	21.5
		○		室山町集会所	室山町362-16	40	20.6
	○			笹川中学校	西日野町268-2	305	13.8
		○		西日野公民館	西日野町3093	45	14.7
	○			四郷小学校	西日野町3207-1	230	27.3
	○			四日市市障害者体育センター	西日野町4070-1	220	26.4
		○		三重県職業能力開発促進センター(ポリテクセンター三重)	西日野町4691	199	20.3
		○		小鹿が丘集会所	東日野町750	10	9.3
		○		東日野町公民館	東日野町1693-1	20	11.8
		○		ガーデンタウン東日野	東日野町4911-20	15	18.6
○			西笹川中学校	笹川四丁目104	265	46.4	
○			笹川西小学校	笹川五丁目62	265	42.4	
○			笹川東小学校	笹川六丁目25	190	44.1	

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名称	所在地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
内部		○		中堀町公会所	小古曾一丁目15-22	15	15.9
		○		小古曾町集会所	小古曾二丁目25-13	55	15.5
		○		高塚町公民館	小古曾五丁目8-10	20	29.9
	○			内部東小学校	采女町423-4	220	32.2
	○			内部地区市民センター	采女町857-1	10	14.9
	○			内部小学校	采女町888-1	250	15.9
		○		采女町公会所	采女町2381	50	19.1
	○			内部中学校	波木町697	265	21.4
		○		波木町公会所	波木町934	35	22.0
		○		貝家町公会所	貝家町161	20	19.0
		○		北小松町公会所	北小松町28	20	24.2
		○		北小松町第二公会所	北小松町28	26	23.9
		○		南小松町公会所	南小松町1477-1	35	47.6
		○		波木が丘町第1集会所	波木が丘町2-5	10	52.5
		○		波木が丘町第2集会所	波木が丘町20-20	35	52.6
		○		采女が丘コミュニティセンター	采女が丘一丁目144	35	20.7
塩浜			○	大橋学園高等学校	大字塩浜149-8 (3)	(240)	2.6
			○	三昌物産株式会社 本社事務所	大字塩浜180 (屋上<6階>)	(400)	2.3
		○	○	磯津第一ポンプ場	大字塩浜3001 (4)	10 (55)	1.8
		○	○	磯津公会所	大字塩浜3051-1 (屋上<2階>)	100 (247)	1.4
	○		○	塩浜中学校	大字塩浜4096 (3)	225 (1,394)	2.2
	○		○	塩浜小学校	塩浜町1 (3)	190 (2,140)	1.2
	○			三重北勢健康増進センター	塩浜町1-11	130	1.9
	○			塩浜地区市民センター	塩浜本町一丁目1	25	1.8
		○	○	昭和四日市石油塩浜クラブ	塩浜本町一丁目1 (3)	110 (312)	1.9
			○	ユマニテク医療福祉大学校	塩浜本町二丁目34 (リハビリ校舎4階、歯科鍼灸福祉校舎4階)	(560)	1.4
		○		馳出町倶楽部	馳出町一丁目55	25	1.9
			○	山久株式会社三重支店	御園町一丁目3-1 (屋上<4階>)	(215)	1.7
		○		中里町集会所	中里町25-1	20	2.6
			○	株式会社MS管財	大池町30番地 (3)	(150)	1.3
	○		○	四日市市三浜文化会館	海山道町一丁目1532-1 (3)	180 (1,450)	0.7
		○		大里町民館	大里町509	35	2.3
小山田	○			小山田地区市民センター	山田町1373-3	15	75.6
	○			小山田小学校	山田町1373-1	190	83.4
		○		山田町高齢者・若者センター	山田町4309	90	47.4
	○			西陵中学校	西山町7229	240	100.0
		○		西山町構造改善センター	西山町7497-2	30	110.8
		○		小山町公会所	小山町734	60	80.4
		○		内山町第一公会所	内山町8385-1	15	44.9
		○		光輪寺	六名町333	10	61.6
		○		堂ヶ山町構造改善センター	堂ヶ山町2114	30	82.1
		○		美里町公会所	美里町2121	15	116.2
		○		鹿間町構造改善センター	鹿間町348	35	69.5
		○		和無田町構造改善センター	和無田町1094-6	35	85.2

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名称	所在地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
川島	○			川島地区市民センター	川島新町1	20	38.8
		○		川島新町集会所	川島新町193	40	31.0
		○		西福寺	川島町1668	65	26.6
		○		川島幼稚園	川島町1725	30	28.2
	○			川島小学校	川島町2046	250	33.7
		○		三重交通株式会社 四日市営業所	川島町4102-1	20	36.1
		○		川島町南部公会所	川島町5451	40	30.6
		○		川島地区ふれあいセンター	川島町5585-1	79	24.3
		○		川島町西部自治会集会所	川島町5930-336	30	37.7
		○		かわしま園集会所	川島町6200-248	30	32.5
		○		川島町東部公会所	川島町東部1521	20	20.0
		○		川島町北部公会所	川島町北部1081	5	25.8
		○		小生町公会所	小生町351	5	20.4
		○		けやき台集会所	小生町229-68	20	30.6
		○		三滝台公会所	三滝台三丁目14-1	55	39.8
		○		陽光台浮橋第1集会所	浮橋一丁目10-1	25	35.2
		○		陽光台浮橋第2集会所	浮橋二丁目5-5	25	23.4
	神前		○		悠彩の里コミュニティセンター	別山一丁目501	120
		○		狭間町公会所	狭間町3243-1	10	32.8
		○		菅原町公会所	菅原町437-2	20	34.6
○				県立四日市中央工業高等学校	菅原町678	375	39.9
		○		人権プラザ神前	寺方町2281	20	28.1
○				三滝中学校	高角町2068-2	335	28.8
○				神前地区市民センター	高角町2977	15	27.3
		○		曾井町公会所	曾井町740	50	22.2
○				神前小学校	曾井町493-1	90	26.1
○				県立四日市商業高等学校	尾平町2745	775	34.8
	○		美里ヶ丘集会所	尾平町3768-99	60	27.3	



地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
桜		○		智積町公会所	智積町685	30	36.5
		○		桜町南区公民館	桜町64-2	25	37.7
		○		桜町一色第二公会所	桜町517	28	47.8
		○		桜町山上公会所	桜町979	80	54.4
	○			桜小学校	桜町1257	270	42.0
	○			桜地区市民センター	桜町1399	25	43.5
	○			桜中学校	桜町1604	295	48.6
		○		桜町斧研公会所	桜町2559-2	20	56.0
		○		桜町西中央公会所	桜町2940-2	20	70.8
		○		桜町乾谷公会所	桜町3060	30	73.7
		○		桜町南谷公会所	桜町4287	20	62.7
		○		桜町南山公会所	桜町5649	20	63.3
	○			県立四日市西高等学校	桜町6100	430	46.2
		○		桜ヶ丘集会所	桜町6617-1	20	55.8
		○		桜町野畑公会所	桜町7485-1	20	135.1
		○		一色公会所	桜町字久保8737	20	41.2
		○		桜台第一会館	桜台一丁目31-2	35	57.3
	○			桜台小学校	桜台一丁目32	235	61.2
		○		桜台第三会館	桜台一丁目35-27	65	60.9
		○		桜台第2会館	桜台三丁目6-2	15	79.7
	○		桜花台コミュニティーセンター	桜花台二丁目39	20	64.2	
	○		桜新町会館	桜新町二丁目62	15	66.2	
三重	○			三重地区市民センター	東坂部町71-2	20	16.1
	○			三重小学校	東坂部町222-2	215	14.4
		○		東坂部町公会所	東坂部町599	10	21.4
		○		西坂部町山之平自治会集会所	西坂部町922-1	42	29.7
		○		障害者福祉サービス事業所 手作り工房 あゆみ	西坂部町1004-1	15	30.9
		○		御館構造改善センター	西坂部町2296-1	65	34.4
		○		川向公会所	西坂部町川向3780-1	75	18.3
		○		坂部が丘公会所	坂部が丘三丁目1-9	20	30.1
		○		坂部台集会所	坂部台二丁目249-7	15	28.3
		○		山之一色町民会館	山之一色町1	35	29.6
	○			三重北小学校	山之一色町90	190	34.1
		○		山之一色町公会所	山之一色町2321	35	31.3
		○		大沢台公会所	山之一色町大沢台 1033-181	15	46.1
		○		小杉町公会所	小杉町889-3	50	10.9
		○		小杉一丁目公会所	小杉町1823-1	30	21.7
		○		生桑町公民館	生桑町531-1	30	9.8
		○		生桑台公会所	生桑町2212-150	30	28.9
	○			三重西小学校	三重三丁目129	205	45.5
		○		三重団地集会所	三重四丁目16	30	40.9
	○			三重平中学校	三重八丁目1	245	49.6
○			大谷台小学校	大谷台一丁目204	230	45.0	

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名称	所在地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
県	○			県地区市民センター	赤水町957	20	44.6
	○			県小学校	赤水町1002	230	43.8
		○		あこず団地（ふれあいはうす）	赤水町1245-9	15	42.4
		○		上海老町構造改善センター	上海老町719	15	44.2
		○		上海老町大沢集会所	上海老町大沢1648-60	10	45.6
	○			県立養護学校北勢さらら学園	下海老町宇高松161	15	50.7
		○		下海老町公民館	下海老町1704	20	42.0
	○			大池中学校	下海老町2662-1	365	42.6
		○		江村町集落センター	江村町861-3	15	44.6
		○		北野町集落センター	北野町1-5	15	48.6
		○		黒田町公民館	黒田町473-5	15	47.9
		○		平尾町公会所	平尾町146-2	15	41.6
		○		下海老町第2集会所	平尾町宇大池2725-1	22	43.0
		○		平尾町栄公会所	平尾町栄3248-1	15	42.5
		○		あがたが丘集会所	あがたが丘一丁目18-5	95	41.4
	八郷	○			私立暁学園（中学校・高等学校（6年制））	萱生町238	785
○				私立暁学園（高等学校3年制）	萱生町238		56.7
		○		萱生町公民館	萱生町550-1	30	24.3
○				八郷西小学校	萱生町1086	200	50.1
		○		中村町公民館	中村町1635	20	23.3
○				八郷小学校	平津町99-1	255	16.8
		○		平津町公民館	平津町339	30	18.4
○				朝明中学校	平津町409-2	265	21.1
		○		平津新町公民館	平津新町260-667	55	35.8
		○		伊坂町公民館	伊坂町781-2	35	20.6
		○		山村町公民館	山村町331-1	25	22.0
		○		山分町集会所	山分町174-25	30	15.1
		○		あかつき台一丁目集会所	あかつき台一丁目1-240	30	51.4
		○		あかつき台二、四丁目集会所	あかつき台二丁目1-191	30	35.4
		○		あかつき台集会所	あかつき台三丁目2-8	35	44.2
○				八郷地区市民センター	千代田町267-1	30	18.8
		○		千代田町公民館	千代田町881-1	30	18.9
		○		広永町公民館	広永町618	35	21.2
		○		北永台公民館	広永町647-33	20	42.1
	○		伊坂台集会所	伊坂台二丁目269	30	52.0	
下野		○		朝明町公民館	朝明町163-1	10	27.1
	○			下野小学校	朝明町475-1	230	25.6
	○			下野地区市民センター	朝明町914-3	20	26.0
		○		札幌町公民館	朝明町2496	20	46.2
		○		あさけが丘中央集会所	あさけが丘三丁目1-59	25	46.1
		○		山城町公民館	山城町1028	110	27.7
		○		北山町公民館	北山町371-1	20	28.9
	○			西朝明中学校	北山町1169	245	24.9
		○		西大鐘町公民館	西大鐘町295	20	24.2
		○		大鐘町公民館	大鐘町476	20	23.5
	○		八千代台集会所	八千代台一丁目1-217	35	46.7	

地区名	指定 避難所	緊急 避難所	津波避 難 ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数		収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員		標高(m)
大矢知	○		○	あさけプラザ	下之宮町296-1	(5)	290	(20)	4.9
		○		垂坂町公会堂	垂坂町684		50		28.7
	○			大矢知興譲小学校	大矢知町1212		250		15.1
		○		学校法人あおい幼稚園	大矢知町2700		500		38.4
			○	フレスポ四日市富田	西富田町字大富田249-12	(2)		(3,600)	2.8
		○		西富田公民館	西富田町572		30		4.0
	○		○	私立暁学園暁小学校	蒔田三丁目3-37	(3)	250	(1,397)	1.9
		○		川北町公民館	川北三丁目4-39		25		9.8
	○			大矢知地区市民センター	下さざらい町1-3		20		6.7
河原田		○		貝塚町集会所	貝塚町360		10		6.7
		○		内堀公会所	内堀町33		10		6.0
			○	J S R株式会社四日市工場 工場本館	川尻町100	(5)		(320)	3.2
		○		川尻町公民館	川尻町2276		20		3.9
	○			河原田小学校	河原田町70		205		5.5
	○			河原田地区市民センター	河原田町159		10		7.5
		○		北河原田町公会所	河原田町165-2		26		6.9
		○		河原田南公会所	河原田町2277		20		7.0
	○			県立四日市農芸高等学校	河原田町2847		435		20.6
水 沢		○		水沢野田町公会所	水沢野田町1257-1		15		145.7
		○		宮妻町公民館	水沢町282-4		25		246.4
		○		北谷町集会所	水沢町1575-1		20		176.6
		○		三本松町公民館	水沢町1842		35		183.1
		○		水沢西篠町公会所	水沢町2042-4		35		172.7
	○			水沢地区市民センター	水沢町2109-2		20		163.6
		○		水沢本町構造改善センター	水沢町2459-3		35		156.6
	○			水沢小学校	水沢町2491		195		164.8
		○		水沢中谷町集会所	水沢町3078-1		35		143.1
		○		水沢東町公会所	水沢町3587		20		118.0
		○		四ツ谷公民館	水沢町4666-11		15		134.0
		○		水沢茶屋町構造改善センター	水沢町4846-1		30		131.6
		○		横堀町集会所	水沢町5126		30		133.9
		○		水沢谷町集会所	水沢谷町1216		20		190.6

地区名	指定 避難所	緊急 避難所	津波避 難 ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビ ルの収容人員	標高(m)		
保々		○		小牧町北公会所	小牧町792-1	20	48.1		
		○		小牧町西第二公会所	小牧町882-7	55	49.0		
		○		人権プラザ小牧	小牧町1041-24	25	50.3		
		○		小牧町南公会所	小牧町2630-1	10	41.7		
		○		市場町公会所	市場町2125	40	53.3		
	○			保々地区市民センター	市場町3039-5	20	35.9		
		○		保々ふれあい会館	市場町3117-2	400	36.5		
		○		西村町営農センター	西村町551-2	70	62.9		
	○			保々小学校	西村町2741	230	38.5		
	○			保々中学校	西村町2787-2	215	37.7		
		○		西村町新田公会所	西村町新田2743	25	42.5		
		○		西村町上条公会所	西村町上条3894-6	20	51.8		
		○		中野町公会所	中野町664	35	46.2		
	○			県立朝明高等学校	中野町2216	520	65.8		
		○		高見ハイツ会館	高見台一丁目22-4	25	50.4		
	○		まきの木台集会所	まきの木台三丁目10	25	42.3			
海蔵		○		四日市朝鮮初中級学校	阿倉川町8-30	125	6.8		
		○		海蔵保育園	大字西阿倉川883-1ほか	170	7.6		
	○			山手中学校	大字東阿倉川70	275	16.2		
		○		J Aみえきた海蔵支店	大字東阿倉川510	60	11.0		
	○			海蔵小学校	大字東阿倉川578-1	250	6.0		
	○			海蔵地区市民センター	大字東阿倉川622-1	20	7.0		
		○		海蔵南公会所	末永町12-12	25	5.4		
		○		三ツ谷公会所	三ツ谷町7-5	66	3.8		
		○		野田町公会所	野田二丁目14-26	100	7.1		
		○		みゆきが丘一丁目公会所	みゆきヶ丘一丁目70	25	22.3		
		○		みゆきヶ丘二丁目集会所	みゆきヶ丘二丁目1473-191	24	46.1		
橋北		○	○	ばんこの里会館	陶栄町4-8	(3)	200	(80)	4.4
		○		滝川集会所	滝川町7-13		30		4.4
	○		○	橋北小学校	川原町25-22	(3)	210	(1,220)	3.5
			○	朝日土木株式会社	川原町32-1	(3)		(100)	3.5
	○		○	橋北中学校	高浜町1-4	(3)	275	(2,360)	3.5
	○		○	旧東橋北小学校跡地	東新町26-32	(4)	170	(2,200)	1.5
	○			橋北地区市民センター	新浜町14-11		15		2.7
		○		三滝武道館	新浜町17-23		225		1.8

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名称	所在地 ( )は津波避難ビルの階数	収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員	標高(m)
中部 (共同)	○		○	中部地区市民センター	西浦一丁目8-3 (4)	50 (300)	3.0
			○	プレーザービル	西浦二丁目3-2 (3)	(80)	3.7
			○	ブルーリオン	西浦二丁目3-12 (5)	(68)	3.7
	○		○	中部中学校	西浦二丁目5-36 (4)	320 (3,320)	3.4
			○	プラトンホテル四日市	西新地7-3 (10)	(300)	2.4
			○	三重銀行本店	西新地7-8 (12)	(150)	2.4
			○	B. D. 林	諏訪栄町7-18 (屋上<4階>)	(36)	2.4
			○	四日市シティーホテルビル	諏訪栄町7-28 (10)	(1,500)	2.4
		○		すわ公園交流館	諏訪栄町22-25	70	2.8
			○	四日市市役所	諏訪町1-5 (11)	(250)	1.4
			○	市営中央駐車場	諏訪町1-25 (屋上<3階>)	(800)	1.4
	○		○	総合会館	諏訪町2-2 (8)	250 (1,000)	1.4
		○	○	四日市商工会議所	諏訪町2-5 (4)	120 (400)	1.4
	○		○	中部西小学校	北町2-23 (3)	220 (2,350)	3.4
中部 (浜田)	○		○	じばさん三重	安島一丁目3-18 (7)	810 (400)	2.8
			○	四日市都ホテル	安島一丁目3-38 (15)	(4,800)	2.2
	○			文化会館	安島二丁目5-3	290	4.4
			○	たいすい中央保育園	鵜の森一丁目10-20 (5)	(380)	2.9
		○		J Aみえきた農協会館	浜田町4-20	450	1.9
			○	四日市シティホテルアネックスビル	浜田町7-11 (10)	(400)	1.4
			○	ダイアパレス四日市駅南	南浜田町5-36 (15)	(321)	2.5
	○		○	浜田小学校	北浜田町13-6 (4)	255 (3,680)	1.2
	○		○	港中学校	十七軒町10-41 (3)	280 (2,550)	1.1
			○	名鉄四日市タクシー立体駐車場	新正一丁目7-7 (屋上<2階>)	(150)	1.7
			○	メゾンビーナス	新正一丁目9-18 (5)	(78)	1.8
			○	アールズコート2	新正一丁目9-29 (6)	(44)	2.4
			○	シャロームビオンR	新正一丁目12-29 (5)	(51)	1.7
		○		新正公会所	新正二丁目7-21	40	2.2
			○	アイボンラビアン	新正三丁目5-16 (5)	(165)	1.1
			○	イロハビル	新正三丁目12-9 (6)	(72)	1.3
			○	ナカシマハイツ	新正三丁目17-1 (3)	(22)	1.4
			○	サンルミエール	新正四丁目4-3 (6)	(60)	1.9
			○	四日市民主商工会	新正四丁目15-7 (3)	(77)	1.1
			○	山路工業株式会社	新正四丁目16-16 (3)	(204)	1.1
			○	三重県四日市庁舎	新正四丁目21-5 (6)	(135)	2.2
			○	株式会社交洋駐車場棟	新正五丁目4-19 (屋上<2階>)	(1,500)	1.9
			○	幸町ビル	幸町2-4 (6)	(50)	1.1
		○		市民生活課分室	昌栄町21-10	115	2.5
		○	曙町市営住宅1号棟	曙一丁目4 (5)	(486)	0.7	
		○	曙町市営住宅2号棟	曙一丁目4 (5)	(261)	0.7	
中部 (中央)	○		○	中央小学校	元新町2-36 (4)	190 (2,400)	1.8
		○		青少年育成指導室分室	北条町11-9	60	2.5
			○	四日市建設業会館	栄町4-1 (4)	(220)	1.5
	○		○	本町プラザ	本町9-8 (6)	210 (1,000)	1.2

地区名	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル	名 称	所 在 地 ( )は津波避難ビルの階数		収容人員 ( )は津波避難ビルの収容人員		標高(m)
中部 (港)	○		○	なやプラザ	蔵町4-17	(3)	110	(300)	1.1
			○	SWSWAYセンター	南納屋町15-9	(3)		(150)	2.1
			○	住友電装株式会社	西末広町1-14		(A棟5階、食堂棟3階)	(350)	1.7
		○	○	四日市港湾合同庁舎	千歳町5-1	(4)	100	(307)	1.9
			○	株式会社大久保商会	尾上町16-3	(3)		(320)	2.3
楠		○		楠町北五味塚公民館分館	楠町北五味塚153		65		2.3
			○	北勢沿岸流域下水道南部浄化センター	楠町北五味塚1085-18	(屋上<2階>)		(600)	4.9
		○		楠町東町振興会館	楠町北五味塚1176		35		1.5
	○		○	楠交流会館	楠町北五味塚1211-1	(3)	440	(90)	1.4
			○	株式会社渡辺鉄工	楠町北五味塚1257-1	(原寸場2階)		(400)	1.5
	○			楠保健福祉センター	楠町北五味塚1450-1		400		1.5
	○		○	楠小学校	楠町北五味塚2060-9	(4)	1,500	(3,334)	2.3
	○		○	楠地区市民センター	楠町北五味塚2060-72	(3)	150	(600)	2.2
	○		○	楠中学校	楠町北五味塚2092	(3)	1,625	(2,614)	2.6
	○			楠福祉会館	楠町南五味塚60		90		2.0
	○		○	楠防災会館	楠町南五味塚292-1	(3)	75	(160)	1.3
	○		○	楠避難会館	楠町南五味塚600-1	(屋上<2階>)	50	(140)	0.8
		○		くす南保育園	楠町南五味塚752		190		2.1
		○		楠町南五味塚公民館分館	楠町南五味塚893		65		2.3
		○		楠町吉崎振興会館	楠町吉崎203-3		35		1.4
		○		楠町小倉公民館分館	楠町小倉661		30		2.3
			○	三重機械鐵工株式会社	楠町小倉1701		(厚生棟、原寸場3階)	(860)	1.8
		○		楠町本郷公民館分館	楠町本郷162-1		50		3.1
	○		楠町南川公民館分館	楠町南川426-2		50		3.7	

合計	指定避難所	緊急避難所	津波避難ビル
403ヶ所	118ヶ所	213ヶ所	117ヶ所

## 福祉避難所(2次避難所)一覽表

	区 分	施 設 名	所 在 地	電 話	FAX	
中 部	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム サテライトみなと	高砂町6-5	329-5210	329-5212	
	特別養護老人ホーム	小山田特別養護老人ホーム サテライト常磐	城西町13-14	353-7750	353-7766	
	在宅介護サービスセンター	みなと在宅介護サービスセンター	高砂町7-6	359-6611	359-6612	
	在宅介護支援センター	橋北楽々館在宅介護支援センター	京町15-26	334-8587	334-8589	
	老人保健施設	介護老人保健施設ちゅうぶ	中部8-15	355-5611	355-5615	
東 部	在宅介護サービスセンター	Y M C A 在宅介護サービスセンター	阿倉川町14-16	333-7062	333-9830	
	老人保健施設	サンビュウ 四日市	羽津山町10-8	334-3388	334-3377	
	施設入所支援(知的)	垂坂山 フォルミネックハウス	別名三丁目3-10	331-8660	331-3371	
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム かすみの里	白須賀一丁目12-6	334-1171	334-1172	
北 部	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームよっかいち諧朋苑	西大鐘町1580	338-3000	338-3008	
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム ウィラ四日市	垂坂町8-2	363-2121	363-3737	
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム 天カ須賀	天カ須賀一丁目1-17	366-1050	361-5362	
	特別養護老人ホーム	富田浜特別養護老人ホーム浜風	富田浜町26-14	365-1665	365-0412	
	在宅介護サービスセンター	諧朋苑下野在宅介護サービスセンター	西大鐘町1580	338-3005	338-3008	
	在宅介護サービスセンター	富田浜在宅介護サービスセンター	富田浜町26-14	365-5200	365-0412	
	在宅介護サービスセンター	ハビネスやさと在宅介護サービスセンター	千代田町325-1	366-3303	366-3302	
	在宅介護サービスセンター	聖十字保々在宅介護サービスセンター	中野町2492	339-7788	339-7211	
	在宅介護サービスセンター	天カ須賀在宅介護サービスセンター	天カ須賀四丁目7-25	361-5361	361-5362	
	在宅介護サービスセンター	富洲原在宅介護サービスセンター	富洲原町2-80	366-2600	364-0306	
	在宅介護サービスセンター	ウィラ四日市在宅介護サービスセンター	垂坂町8-2	363-2882	363-3737	
	老人保健施設	富田浜老人保健施設	富田浜町26-14	365-0066	365-0412	
	西 部	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム 陽光苑	西坂部町1127	331-5183	331-5184
		特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム 英水苑	智積町34-1	326-7511	326-7557
特別養護老人ホーム		介護総合サービスセンターかんだき	寺方町986-1	327-2177	327-2228	
特別養護老人ホーム		小山田特別養護老人ホーム サテライト小杉	小杉町1473-15	334-8731	334-8731	
特別養護老人ホーム		小山田特別養護老人ホーム サテライト川島	川島町字別山4037	320-3113	320-3112	
特別養護老人ホーム		くぬぎの木特別養護老人ホーム	赤水町1245-7	327-2826	327-1177	
在宅介護サービスセンター		英水苑在宅介護サービスセンター	智積町34-1	326-7511	326-7557	
在宅介護サービスセンター		陽光苑在宅介護サービスセンター	西坂部町1127	333-7225	331-5184	
在宅介護サービスセンター		川島在宅介護サービスセンター	川島町4040	322-3612	322-3614	
在宅介護サービスセンター		くぬぎの木在宅介護サービスセンター	赤水町1274-14	327-2267	327-1160	
在宅介護サービスセンター		かんだき在宅介護サービスセンター	寺方町986-4	327-2223	327-2228	
施設入所支援(身体)		エ ビ ノ 園	智積町2896-1	326-5088	326-7248	
施設入所支援(知的)		清 和 苑	西坂部町1138-1	330-0610	330-0613	
西 南 部		特別養護老人ホーム	小山田特別養護老人ホーム	山田町5500-1	328-2150	328-2905
	特別養護老人ホーム	第2小山田特別養護老人ホーム	山田町5513	328-2276	328-3255	
	特別養護老人ホーム	小山田特別養護老人ホームサテライト四郷	西日野町4008	322-3101	322-3104	
	軽費老人ホーム	小山田ケアハウス	山田町5538-3	328-2448	328-2521	
	軽費老人ホーム	四日市ユートピアハウス	久保田二丁目12-8	355-2500	355-3571	

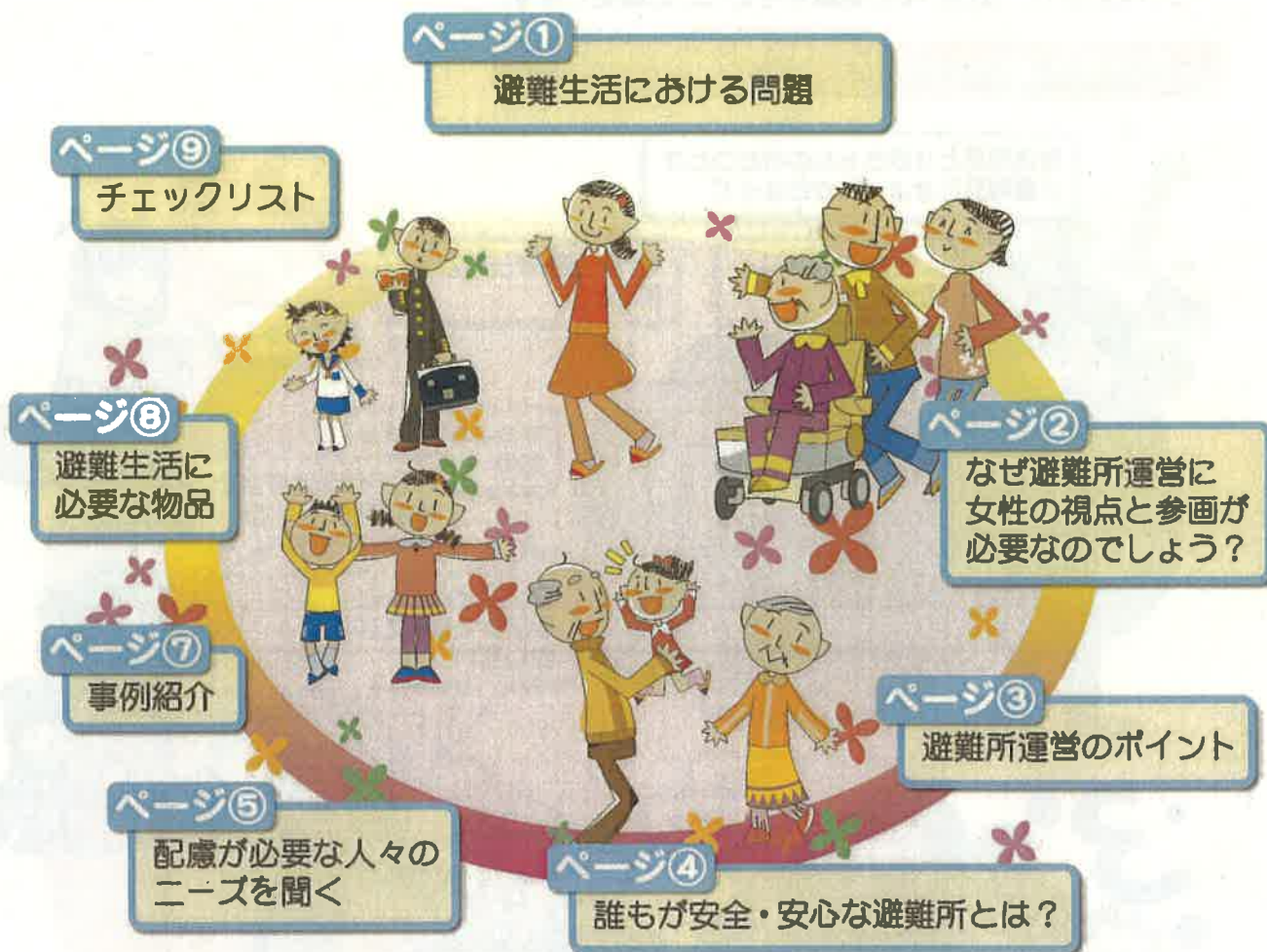
	区 分	施 設 名	所 在 地	電 話	FAX
西 南 部	軽費老人ホーム	ケアハウス常磐	城東町3-22	355-7520	355-7590
	在宅介護サービスセンター	小山田在宅介護サービスセンター	山田町5570-1	328-1814	328-2682
	在宅介護サービスセンター	ユートピア在宅介護サービスセンター	久保田二丁目12-8	355-2500	355-3571
	在宅介護サービスセンター	常磐在宅介護サービスセンター	城東町3-22	355-7522	355-7590
	在宅介護サービスセンター	四郷在宅介護サービスセンター	西日野町4015	322-1761	322-1769
	老人保健施設	小山田老人保健施設	山田町5501-1	328-2847	328-2687
	老人保健施設	みえの郷	山田町5538-1	328-2116	328-3040
	老人保健施設	みえ川村老健	城東町3-21	355-3838	355-3831
	施設入所支援(身体)	小山田苑	山田町5500-3	328-2150	328-2905
	児童発達支援センター	あけぼの学園	西日野町4070-1	322-2714	322-2716
南 部	養護老人ホーム	寿楽陽光苑	大字泊村1050-13	345-0208	345-0206
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム 南部陽光苑	河原田町字西台2146	347-7337	347-7338
	特別養護老人ホーム	介護老人福祉施設 みのりの里	楠町本郷1139-1	398-2110	398-2123
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム うねめの里	采女町字森が山418-1	348-7760	348-7761
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム 風の路	大字塩浜471	349-6383	349-6384
	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム アリビオ	大字塩浜149-1	325-7762	325-7763
	軽費老人ホーム	グリーンライフ英水苑	大字日永5530-23	347-6660	347-6661
	在宅介護サービスセンター	南部陽光苑在宅介護サービスセンター	河原田町字西台2146	347-7336	347-7338
	在宅介護サービスセンター	在宅介護サービスセンターうねめの里	采女町字森が山418-1	348-2668	348-3989
	在宅介護サービスセンター	日永英水苑在宅介護サービスセンター	大字日永5530-23	347-9977	347-6661
	在宅介護サービスセンター	しおはま在宅介護サービスセンター	大字塩浜471-2	349-6380	349-6382
	老人保健施設	老健クローバー	小古曾町2728-1	349-0100	349-0990
	デイサービスセンター	みのりの里デイサービスセンター	楠町本郷1139-1	398-2110	398-2123
	施設入所支援(知的)	聖母の家	波木町330-1	321-2855	321-2859
乳児院及び児童養護施設	エスペランス四日市	大字泊村954	346-1371	346-1382	

・老人福祉施設(ショートステイ専用ベッド)	老人ホーム	1施設
	特別養護老人ホーム	2施設
・身体障害者福祉施設(ショートステイ専用ベッド)	障害者支援施設	2施設
・知的障害者福祉施設(ショートステイ専用ベッド)	障害者支援施設	3施設
・児童発達支援センター		1施設
・在宅介護サービスセンター(デイサービスフロア)		2施設
・軽費老人ホーム(空きベッド)	ケアハウス	4施設
・老人保健施設(空きベッド)		7施設
・乳児院及び児童養護施設		1施設
・デイサービスセンター		2施設
	合計	64施設



# 大規模災害から命と暮らしを守るための 避難所運営の手引き

～男女共同参画の視点を取り入れて～



この避難所運営の手引きは、東日本大震災などの大規模災害の経験や課題を踏まえ作成したものです。

介護や子育て、障害者支援など地域の安全・安心を守るためには女性の声も欠かせません。そのため、平常時より男女共同参画の視点からの災害対応について理解しておくことが重要です。

この度、トイレ・衛生・防犯対策など、女性や要配慮者にもやさしい避難所運営の手引きを作成しました。女性リーダーと防災担当者が一緒に話し合い、各地区で作成している防災マニュアルなどに盛り込むための参考としていただければ幸いです。

- 作成／四日市市危機管理室
- 共催／四日市市自治会連合会・四日市市地区防災組織連絡協議会
- 企画／男女共同参画の視点から避難所運営マニュアルを見直すためのワーキンググループ

## 1. 避難生活における問題

- 避難所は、在宅避難者の支援も含めて、避難生活者のみなさんの命と暮らしを守る地域の災害対応の拠点です。
- 健康を維持し、安全・安心な避難所運営を行うためにも、地域に暮らす多様な人たちの視点に立った運営をしていくことが求められています。（例：介護、育児、慢性疾患、障害者など）
- 家庭生活の知識や、経験が豊かな女性の意見も反映されるよう、リーダー層に女性を増やしていくことも、住民の命と健康を守ることに直結します。

この避難所運営の問題は、どこにありますか？



### イラストの問題点

- ① 地域の少数の男性役員が責任を一手に引き受け、疲労困ぱいしている。
- ② 妊娠初期の女性、育児、炊き出し、食材の運搬などにおわれ、女性も疲労困ぱいしている。
- ③ 高齢者・慢性疾患の人・障害者が健康を損ねたり、つらい状況に置かれても、相談できていない。

## 2. なぜ、避難所運営に女性の視点と参画が必要なのでしょう？

### 避難所運営づくりのポイント

- 女性と男性、両方の責任者・リーダーを配置しましょう。
- 役割ごとに班をつくり、性別が偏らないように女性も男性も共に入るようにしましょう。
- 生活者や少数派の視点に立ったニーズが把握できるように、多様な立場の代表が入る形で会議を実施しましょう。
- さまざまな事情で在宅避難している人への物資の配分にも配慮しましょう。



### 避難所生活で起こるさまざまな問題

避難所運営の意思決定が男性だけで、女性のリーダーがいないと、さまざまな問題が生じます。

● 避難所生活に必要な配慮・環境は男女で異なります。プライバシー・衛生・安全面で被災地での女性の環境は厳しいものであった。

- 男女ともに着替えの部屋がなかった。
- 生理用品・衛生用品が不足し、生理の際に困った。
- 性犯罪の被害に遭った。

● 避難所生活での、衛生や栄養の問題があった。

- ノロウイルスや食中毒の問題が心配。
- 子どもが食物アレルギーで避難所の食事が食べられない。
- 離乳食・トロミ食・低塩分食がない。

● 乳幼児、介助・介護などの配慮が必要な家族がいる場合、意見を言う場がない、相談しやすい人がいない可能性があります。

介護用のLLのおむつが必要なのに言い出せない。



赤ちゃんが泣くので避難所を出ざるを得ない。

子どもが騒ぐと怒鳴る大人がいて、子どもたちがストレスで体調面に異変をおこしたケースもある。

粉ミルクがあっても哺乳瓶と消毒剤がない。授乳スペースがない。



仮設トイレは和式もあり、手すりがなくて使い辛い。



寝たきりの親や認知症の夫を抱えているため、壊れた家で暮らしている。



### 3. 避難所運営のポイント (詳しくは9ページ以降のチェックシートを参照してください)

#### (1) 多様な人々が一緒に過ごせる場所づくり

避難所生活の要望	要望が言い出せず、健康リスクが高まり、命を落とすことにもなりかねません。(特に、高齢者・障害者・子ども・病気の人・女性など)
負担の偏りの解消	一部の男性役員たちに責任が集中する形では過労傾向となる上、衛生・栄養・介護・育児などの知識・経験が避難所運営に活かされず、全体にも影響がでます。
平等な役割分担	誰でもできることは性別や年齢に関係なく担ってもらい(例：炊き出し)、女性リーダーを登用したり、障害者や介護経験者にも運営に参画してもらいましょう。

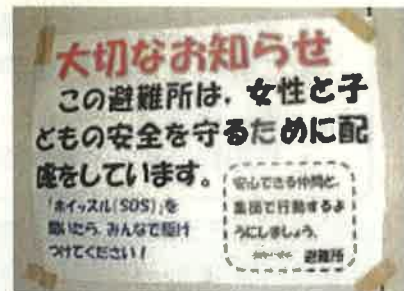
さまざまな情報・支援物資が避難所に集まります。日頃から地域でどのように対応するかを考えておくことが大切です。

#### (2) 施設の使い方

平常時から、地域住民および施設管理者と、施設の利用やレイアウト、運営方法等について話し合いを持っておきましょう。特に、右のページの必要と考えられる個別のスペースを含めて、女性の参加のもとで決めるべきものが多くありますので、チェックシート(9・10ページ参照)で確認してください。

#### (3) 暴力防止・安全の確保(性暴力も含む)

- ・生活環境の激変によるDVやセクハラ、ストーカー、性暴力、虐待を防ぐことが大切です。
- ・災害直後の段階から、照明をしっかりと確保できるようにしましょう。
- ・昼夜問わず、大勢の人がいる場所でも暴力・性暴力は起こり得ます。暴力・性暴力を許さない環境づくりが大切です。
- ・防犯担当も男女両方が担い、特に被害を受けやすい女性と子どもが相談しやすい安全な環境改善に努めましょう。
- ・犯罪行為は許されないこと、何か問題に気づいたらすぐに通報できるよう、警察との連携、見回りの強化、防犯ブザーの配布などを積極的に行いましょう。



#### (4) 心身の健康の維持

- ・過労による心身の疲れや辛さを和らげるよう、休息のための時間・空間を確保しましょう。
- ・責任や作業は一部の人で抱えこまずに、みんなで分担して行いましょう。
- ・災害関連死を防ぐために、見守りや声掛けをしましょう。
- ・身体機能維持とエコノミー症候群の防止のために、衛生・育児・介護およびトイレ環境の整備、水分補給の徹底とともに、軽い運動や散歩を行いましょう。

#### (5) トイレ・衛生

トイレ	男女別に分け、設置数は男性トイレ：女性トイレ = 1：3の割合を目指しましょう。
	介助が必要な人や性同一性障害の人にも使える多目的トイレを設置しましょう。
衛生	災害直後から衛生対応として、トイレ(汚物処理・清掃)と感染症対策についても住民で取り組むことができるようにしておきましょう。

## 4. 誰もが安全・安心な避難所とは？

### 必要と考えられる個別のスペース(例)

平常時から、施設管理者と施設の利用やレイアウトなどについて話し合いを持っておきましょう。「必要と考えられるスペース」は、マニュアルを改訂する際に、会議室などを借りられるよう学校と協議調整しておくことも大切です。

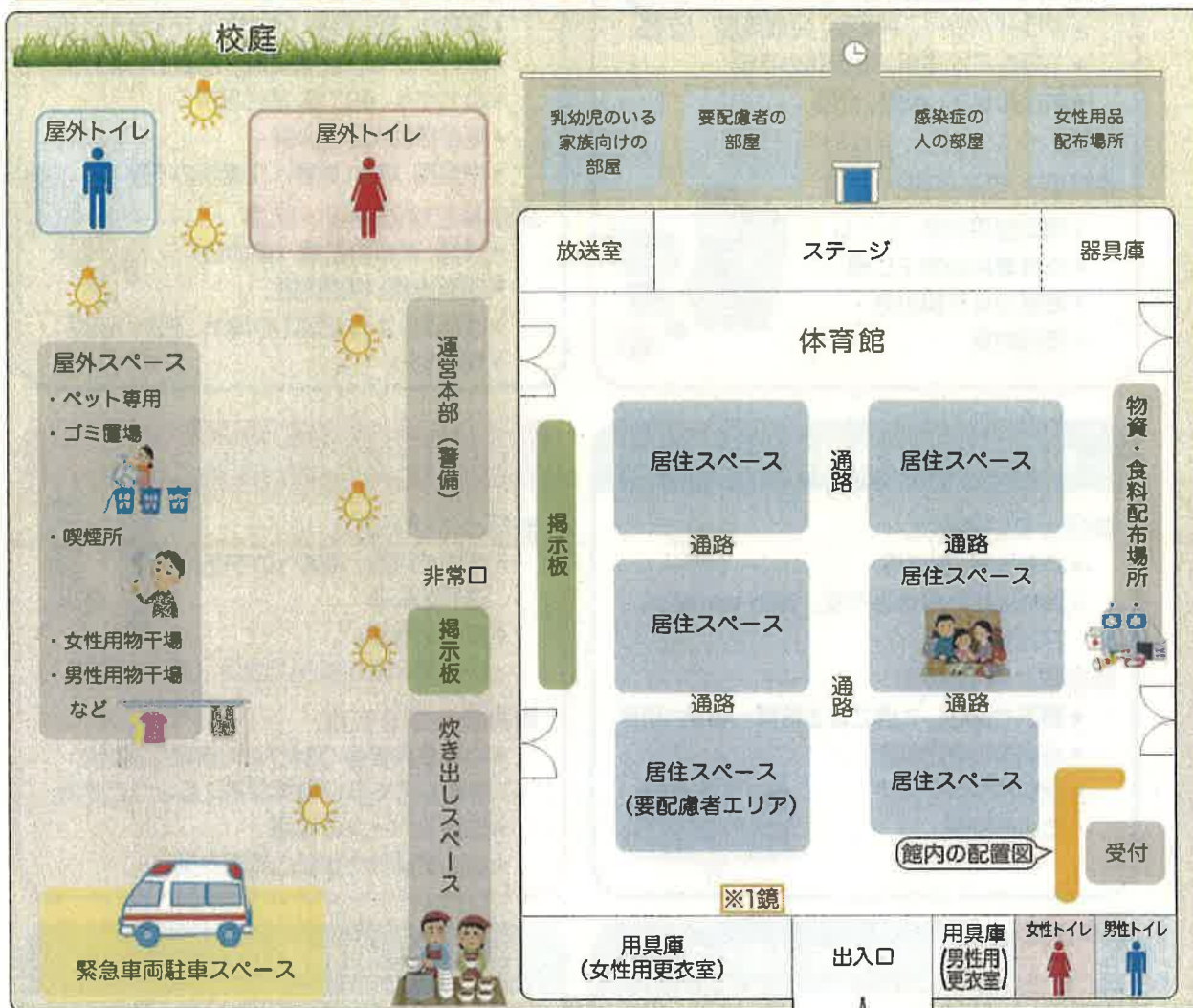
- 男女別の更衣室・休憩・相談室
- 女性用品の配布場所
- 単身女性や母子家庭向け
- 介護・介助が必要な人向け(高齢者・障害者)
- 感染症の人など看護向け
- 授乳・おむつ替え向け
- 子ども向け(勉強・遊びなど)
- 乳幼児のいる家族向け

※1 鏡などの物品は余震などで倒れるので設置箇所を考えましょう ※2 補助犬などについても、事前に協議調整しておきましょう



「プライベートルーム」  
着替えや授乳等として使用するために  
各防災倉庫に設置。

### レイアウトの例 (校舎の利用についても施設管理者と事前に協議しましょう)



**給水** 生存に必要な摂取量 → 一人当たり 2.5ℓ～3ℓ/日

水の使用判断例	飲料用・調理用	手洗い用 洗顔・歯磨き用 食器洗い用	風呂用・洗濯用	トイレ用
飲料用 (ペットボトル)	◎	○	△	△
避難所の受水槽	◎ (学校が長期休みの際は 使用不可)	◎ (学校が長期休みの際は 使用不可)	○ (学校が長期休みの際は 使用不可)	○
給水車の水	◎	◎	○	○
井戸水	△	△	△	◎
プールの水、河川の水	×	×	×	◎

◎: 最適な使い方 ○: 使用可 △: 含有成分によっては使用不可 ×: 使用不可 ※トイレが確保できたら、ルールを決めて衛生的に使用しましょう

## 5. 配慮が必要な人々のニーズを聞く

避難所では、困りごとや不足している物資に関する要望をなかなか口にできません。特に、女性や高齢者は、困っていても我慢しがちで、ニーズを知ることは容易ではありません。誰にとっても、安全・安心な避難所であるためには、みんなで協力し、意見の言いやすい環境をつくりましょう。

### こんなことに気をつけて

#### 女性

##### ■困っていること

- プライバシー、トイレ、生理用品
- 下着を干す場所、治安面の不安
- 家族の世話、保育、介護

##### ■必要とする支援・配慮

- 男女別更衣室、トイレ
- 女性専用の物干し場
- 物資の女性担当者
- 防犯対策



#### 乳幼児・妊産婦

##### ■困っていること

- おむつ、衛生用品（ウェットティッシュ等）
- 粉ミルク（お湯、哺乳瓶、消毒剤）、離乳食
- おもちゃ、遊び場、授乳場所
- 妊産婦は安静が必要
- 栄養面、寒さ、医療・生育面の不安

##### ■必要とする支援・配慮

- 衣類、毛布の配慮（多めに）
- 医療支援、相談支援
- 授乳室、オムツ替えの場所、温かい部屋
- 間仕切り



#### 保育園児・幼稚園児・小学生

##### ■困っていること

- おもちゃ、遊び場
- 環境変化に対する不安、赤ちゃん返り、甘えてしまう

##### ■必要とする支援

- 親子で安心して過ごせる時間・場所の確保
- 心理面の専門支援
- 親やボランティアによる支援



#### 中学生・高校生

##### ■困っていること

- 周辺環境や、将来への不安、進学の悩み
- 親への気遣い、避難所の運営参加で疲労（言い出せない）

##### ■必要とする支援

- 中高生代表者（男女）にも避難所運営に参画してもらい意見が言えるようにする
- 勉強スペースの確保
- 親の支援や心理面の専門支援



#### 高齢者、介護や看護を必要とする方

##### ■困っていること

- 食事、排泄、着替えなどの日常生活全般
- 階段や段差がある、手すりが無い
- 床での寝起きや座ること
- 薬、病気のこと・周囲への気遣い

##### ■必要とする支援

- おむつ、衛生用品、スプーン、ストローなどの介助補助具
- 洋式トイレ、ベッドやいす、手すり、杖
- 医療支援や家族への声掛け
- 介助者や付き添い、話し相手・間仕切り
- 食事、排泄、着替えなどの介助

#### 認知症の方

##### ■困っていること

- 状況が理解できない、判断できない、不安・要望が伝えられない
- 感情の起伏、記憶の欠落、徘徊
- 周囲への気遣い（家族）

##### ■必要とする支援・配慮

- 落ち着ける部屋、家族と同室
- 医療支援や家族への声掛け



## 障害のある方

### ■困っていること

- 和式トイレが多いこと・車いすの移動
- トイレの場所が離れている
- 慣れない場所での生活のため、パニックを起こしやすい
- 情報が手に入りにくい、理解しづらい

### ■必要とする支援・配慮

- きめ細やかな情報提供の手法の工夫
- 個別スペースの用意
- 車いすが通れるスペース
- 車いす、歩行器、杖、段差の解消、洋式トイレ

## 外国人の方

### ■困っていること

- 日本語でのコミュニケーションがうまくできず情報を入手しにくい、要望が伝えられない
- 防災に関する用語が理解できない
- 生活習慣や食事、宗教などの面で困る

### ■必要とする支援・配慮

- 日本語にルビを入れる、やさしい日本語
- 多国語や母国語による情報提供、支援者
- ピクトグラムなどの表示（7ページ参照）



## 地域で女性リーダーを増やしましょう

避難所では、一人ひとりが個別に相談すると、苦情として受け取られがちです。

相談しやすく、困りごとを取りまとめてくれる女性がリーダーとして運営に関わることは、避難者が少しでも快適に生活することに繋がります。

運営全般や物資面、環境のあり方について話し合う場に複数の女性が参加し、指導的立場にも入っていることで、避難生活が改善した例があります。（7ページ参照）

四日市市では、防災・減災女性セミナーや男女共同参画の視点を取り入れた地区防災セミナーを開催し、地域での女性リーダーの発掘・育成に取り組んでいます。

### ●地区でのセミナーの様子



## 6. 事例紹介

### 女性リーダーの活躍で環境が改善した例

東日本大震災では、避難所や在宅避難生活を送る多くの被災者が、生活環境の悪化によって体調を崩したり命を落としたりしました。

しかし宮城県のある町では、地域の女性が豊かな生活経験・知恵をもとに防災リーダーとして活躍したことから、生活困難な高齢者向けのトイレの整備や介護食の提供、食物アレルギーの人への配慮、自宅で避難生活を余儀なくされている高齢者や体が不自由な方への物資提供など、的確な判断・提言がなされ、質の高い助け合い活動が行われました。



過去の大災害で、避難生活などにより命を落とした人(関連死)の多くが高齢者です。  
(平成27年9月30日現在)

阪神・淡路大震災



新潟県中越地震



東日本大震災



### 過去の災害で、女性専用の安心スペースを確保した例

#### 2011年 東日本大震災

約2,000人の原発避難者を受け入れた大型施設「ピックパレット福島」では、女性専用ルームを設けて、着替えや授乳、休憩、下着の配布などが行われました。

(ピックパレット福島)



女性専用スペースの入口

#### 2014年 豪雨災害(広島市)

ある避難所では、地域の女性リーダーたちが、物資配布や被災者の相談対応をするなど、きめ細やかな避難所運営活動が行われました。



女性専用スペース ソファ、横など設置

#### 2015年 ネパール大地震

被災直後から地域の女性たちが各避難所で、女性専用の「セーフスペース」を設置しました。

### 避難所情報伝達キット - 絵表示・多言語 - (通称：つ・た・わ・るキット)

三重県では、多言語で書かれた掲示物などの支援ツールを作成しています  
貸出申込・お問い合わせ先：三重県環境生活部多文化共生課 TEL059-222-5974

#### ●ピクトグラムの例



Nursing room 乳 哺乳室  
Sala de amamentação 乳  
Sala de lactancia 乳  
作成：三重県



ひんがし  
避難所  
Refugio de abrigo 避難所  
Abrigo 避難所  
Lugar de abrigo 避難所  
Tempat pengungsun 避難所  
作成：三重県



きゅうごしよ  
救護所  
First Aid 急救室  
Enfermeria 急救室  
Primeros auxilios 急救室  
作成：三重県



おしらせコーナー  
Information 信息中心  
Información 信息中心  
Informaciones 信息中心  
作成：三重県



トイレ  
Toilet 厕所  
Sanitário 厕所  
Baño 厕所  
作成：三重県



きがえるところ (女)  
Women's changing room 女更衣室  
Vestidario Femenino 女更衣室  
Vestuario damas 女更衣室  
作成：三重県



きがえるところ (男)  
Men's changing room 男更衣室  
Vestidario Masculino 男更衣室  
Vestuario caballeros 男更衣室  
作成：三重県



ごみばこ  
Trash box 垃圾箱  
Lixeira 垃圾箱  
Tacho de basura 垃圾箱  
作成：三重県



たべもの  
Raciones 食物  
Raciónes 食物  
Alimentos 食物  
作成：三重県



## 7. 避難生活に必要な物品

備蓄の品目や数量について、男女のニーズの違いや子育て家庭などのニーズに配慮することが必要です。品目や数量については、女性も参画して、検討するとよいでしょう。食料、生活必需品などについては、個人によってニーズも異なります。最低7日間の量を備蓄することが望まれますので、ローリングストックを行いながら各人の備えを促すとよいでしょう。

遠方に通勤している人や持病のお持ちの方は帰宅が困難になる可能性もあるので、日頃から必要な物品を携帯したり、職場に備蓄しておくことも大切です。

※ローリングストックとは、定期的（1ヶ月に1～2度）に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法です。食べながら備えるため、消費期限の短いレトルト食品なども非常食として扱えます

### 備蓄チェックシート

#### 女性用品

- 生理用ナプキン
- サニタリーショーツ（生理用下着）
- 防犯用ホイッスル・ブザー
- 中身の見えないごみ袋またはチャックつきのビニール袋
- 化粧水、保湿クリームなど
- 下着（いろいろな種類）
- 体ふき用大判厚地シート（シャワーや入浴ができない時）

日頃からの  
個人の備えも  
大切です！



#### 乳幼児用品

- 粉ミルク（アレルギー用含む）
- 乳幼児用飲料水（軟水）
- 哺乳瓶
- 哺乳瓶用の消毒剤・器具
- 湯沸かし器具  
（電気が使えない際も想定した乾電池もしくは発電式）
- ベビーフード（アレルギー対応食を含む）
- 器・スプーン
- 小児用紙おむつ
- おしりふき・ウェットティッシュ
- 抱っこひも
- 授乳用ポンチョ
- 乳幼児用着替え
- ベビーバスなどの赤ちゃんのお尻を洗うためのもの
- 消毒用アルコール



#### 介護用品

- 大人用紙おむつ
- おしりふき・ウェットティッシュ
- 器・スプーン
- 介護食（トロミ剤）
- シート（おむつ交換時に使用）



家庭に必要な備蓄については、四日市市発行の  
家族防災手帳（平成27年8月配布）なども参考にしてください。



# 避難所運営マニュアル & 地域防災活動のチェックリスト

災害時に、心身の健康や安全面での影響をより受けやすい、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・女性などへの配慮と、衛生・栄養などの面からの対策を進めるためのチェックリストです。

このチェックリストを活用して、あなたの地域の避難所運営マニュアルおよび地域防災活動を見直してみましょう！



## (1) 平常時の地域防災活動

防災活動の質を向上させ、担い手を広げ、後継者を育てるためにも、以下のような取り組みが不可欠になります。

●現在のあなたの組織の女性比率はどうでしょうか？

女性役員 人 / 全役員 人 ⇒ ( ) %

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自主防災組織の役員に女性が3割以上いる</li> <li><input type="checkbox"/> 自主防災組織の役員に、子育て世代、福祉関係者が必ず入るように工夫している(民生委員・児童委員など)</li> <li><input type="checkbox"/> 地域の防災活動を自治会関係者だけでなく、地域の多様な団体と連携して行っている(PTA、子ども会、民生委員・児童委員、地域の子育てや福祉のサークルなど)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 若い世代が参加しやすいよう、会合を開く曜日や時間を工夫している</li> <li><input type="checkbox"/> 一人ひとりの負担を小さくすることで、参加・協力が得やすくなるようにしている</li> <li><input type="checkbox"/> 女性や若者が発言しやすい雰囲気、やりがいのある場を日頃から意識して作っている</li> <li><input type="checkbox"/> 防災訓練や学習がマンネリ化しないよう、地域の多様な立場の人の関心に合わせて内容を工夫している(親子向け防災教室、介護&amp;防災学習会など)</li> </ul> |
|--|---|

## (2) 避難所運営マニュアル

### ① 施設の利用方法、避難所のスペース

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 女性の参加のもとで協議している</li> <li><input type="checkbox"/> 介護が必要な人を抱えた家族や障害のある人から意見を聞いている</li> <li><input type="checkbox"/> 異性の視線が気にならない物干し場、更衣室、休養スペース、授乳室の設置</li> <li><input type="checkbox"/> 間仕切り・パーティションなどの積極的な活用</li> <li><input type="checkbox"/> 適切な通路の確保、段差の解消</li> <li><input type="checkbox"/> 乳幼児のいる家庭のためのエリアの確保</li> <li><input type="checkbox"/> 介護・介助が必要な人のためのエリアの確保</li> <li><input type="checkbox"/> 感染症の人などの看護のためのエリアの確保</li> <li><input type="checkbox"/> 単身女性や女性のみ家族のためのエリアの確保</li> <li><input type="checkbox"/> 子どもたちの遊び場・勉強できるエリアの確保</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安全で行きやすい場所の男女別トイレ(仮設トイレは、女性用を多めにする)</li> <li><input type="checkbox"/> 車イスの人など誰でも使えるトイレの設置</li> <li><input type="checkbox"/> 女性用トイレ・女性専用スペースへの女性用品の配置</li> <li><input type="checkbox"/> 安全で誰もが使える入浴設備の設置</li> <li><input type="checkbox"/> 掲示物にやさしい日本語、ルビ、ピクトグラム(7ページ参照)、多言語を用意してある</li> <li><input type="checkbox"/> 大きな紙面で情報提供をする場を設置</li> </ul> |
|--|---|

## ② 避難所の運営体制や運営方法

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 管理責任者には男女両方を配置している</li> <li><input type="checkbox"/> 運営組織の役員への女性の参画を促進している(女性役員割合を少なくとも3割、できれば半数)</li> <li><input type="checkbox"/> 運営組織に、次のような多様な立場の代表を入れている             <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護、介助、医療的配慮が必要な人(障害者自身や家族・支援者など含む)</li> <li>・PTA、乳幼児のいる家族</li> <li>・中学生や高校生</li> <li>・外国人(居住者が多い地域の場合)</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/> 避難者による食事作り・片付け、清掃などの負担が、特定の性別や立場の人に偏らない体制にしている(男女を問わずにできる人たちで分担)</li> <li><input type="checkbox"/> 女性用品(生理用品・下着など)を女性の担当者が配布する体制にしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 女性たちの要望や困りごとを、広く積極的に聞き取り、運営に反映させる体制にしている(女性リーダーによる意見の集約と、アンケート票の活用や意見箱の設置などの工夫)</li> <li><input type="checkbox"/> 子どもの見守り体制を作っている(世代を超えた協力も含めて)</li> <li><input type="checkbox"/> 高齢者・障害者などに向けた環境改善体制づくりに努力している(バリアフリー化、ポータブルトイレの設置)</li> <li><input type="checkbox"/> 支援に直接役立つ形での避難者名簿の作成と、情報管理を徹底している(性別、年齢、健康状態、保育や介護を要するかなど)</li> <li><input type="checkbox"/> 相談体制の整備、専門職と連携したメンタルケア・健康相談の実施のため、個室や間仕切りなどを活用するなど、プライバシーが確保されたスペースが用意してある</li> </ul>
---	--

## ③ 衛生対策

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 避難所の防じん対策(防じんマスクなど)</li> <li><input type="checkbox"/> 手洗いなどの手指の清潔対策(消毒用アルコールなど)</li> <li><input type="checkbox"/> トイレの使用方法・汚物の処理などの衛生対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 感染症(インフルエンザ、ノロウイルスなど)の対策(マスクなど)</li> <li><input type="checkbox"/> 処置室などの衛生対策</li> <li><input type="checkbox"/> 避難生活が長引いた場合に備えた、保健師などと連携した継続的な対応体制づくり</li> </ul>
--	---

## ④ 暴力防止・安全の確保(性暴力も含む)

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 男女一緒に行う防犯体制(女性も防犯担当者に入り、匿名で相談を受ける)</li> <li><input type="checkbox"/> 就寝場所や女性専用スペースなどの巡回警備</li> <li><input type="checkbox"/> 暴力・性暴力などを許さない環境づくり(照明の増設、危険箇所の立ち入り制限、男性を含めた注意喚起、女性・子どもからも意見を聞いて実施する)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 防犯ブザーやホイッスルの配布</li> <li><input type="checkbox"/> 生活の不安や悩み、暴力・性暴力など被害などに関する、警察や行政の相談窓口情報の周知(男性向け相談窓口も含む)</li> <li><input type="checkbox"/> 配偶者からの暴力の被害者などの避難者名簿の作成と情報管理を徹底している</li> </ul>
---	--

## ⑤ 在宅避難者・指定避難所以外の支援

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 在宅避難者や指定避難所以外の避難者情報の収集方法の確立(初期には特に要配慮者の把握)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 在宅避難者のいる場所への食料・物資配布と情報伝達手段の確立、協力体制づくり</li> </ul>
---	--

## 避難所運営の流れの例（時系列チェック）

時間	発災日	2日目	3日目以降
	避難者収容 ~ 24時間 ~	48時間 ~	72時間 ~
動き	収容直後の混乱期 開設・運営準備	避難者の多い時期 避難所運営	
避難所運営本部	運営企画 →すぐに取り掛ります <input type="checkbox"/> 避難所内の運営本部の設置		<input type="checkbox"/> 対策本部や関係機関との連絡調整、会議開催
	総務 →すぐに取り掛ります <input type="checkbox"/> 周囲の安全の確保・避難スペースの整理	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 住居・共有スペースの配置、関係機関との調整	<input type="checkbox"/> 対策本部や関係機関との連絡調整、会議開催
	広報 →被害や避難者数がかかったら、開設したら <input type="checkbox"/> 状況や開設の報告 <input type="checkbox"/> 避難所ルールの掲示など	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 各種情報の受発信	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> ルール周知・防犯・防火
	管理 →すぐに取り掛ります <input type="checkbox"/> 避難者数の把握	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 名簿の作成、マスコミ対応	→避難者名簿ができたなら <input type="checkbox"/> 入退所者の管理
	保護衛生 →すぐに取り掛ります <input type="checkbox"/> トイレの確保	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 水の確保 <input type="checkbox"/> トイレの使用	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> トイレの確保
	→ペット連れの被災者 <input type="checkbox"/> ペット連れ被災者対応		→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 衛生環境の整備
	救護 →すぐに取り掛ります <input type="checkbox"/> けが人などへの対応	→混雑が落ち着いたら <input type="checkbox"/> 救護体制の確保	
	→高齢者・障害者・乳幼児・外国人など <input type="checkbox"/> 要援護者への対応		
食料物資 →被災者数がかかったら <input type="checkbox"/> 備蓄物資の活用		→支援物資が混雑始めたなら <input type="checkbox"/> 物資調達・管理・配布	
ボランティア ※関係機関や団体との調整必要		→ボランティアの支援が始まったら <input type="checkbox"/> ボランティアとの協力	

※この表はあくまでも活動の目安であり、地域や避難者・避難所の状況により異なります。避難所開設やその後の運営について、避難所にいる地域のみなさんで役割を分担していきましょう。

## 本手引を活用して訓練や避難所運営マニュアルの見直しを行いましょう

### 参考・出典

- 『命と暮らしを守る避難所運営ガイドライン』（盛岡市・もりおか女性センター）
- 『こんな支援が欲しかった！現場に学ぶ、災害支援事例集』（東日本大震災女性支援ネットワーク）
- 『スフィア・プロジェクト』（人道憲章と人道対応に関する最低基準）
- 『仙台市避難所運営マニュアル』（活動編・マニュアルシート）（仙台市消防局防災企画課）
- 『男女共同参画の視点からの防災・復興 取組指針』（内閣府）
- 『男女共同参画の視点からの防災・復興の対応について～東日本大震災での被災者支援～』（内閣府）
- 『男女共同参画・多様性配慮の視点で学ぶ 防災ワークブック』（減災と男女共同参画 研修推進センター）
- 『東日本大震災と婦人（女性）防火クラブ 被災地のクラブ員が語る被災体験と活動の記録』（財団法人日本防火協会）
- 『避難所情報伝達キット』（三重県）
- 『ビッグバレットふくしま避難所内女性専用スペース』（福島県男女共生センター 男と女の未来館）
- 『防災基本計画』（内閣府）



実際に、防災訓練などで実践することが大切です。みんなで避難所運営を考えるツールとして、HUG（避難所運営ゲーム）やクロスロードなどを活用したりして、意図を共有することも大切です。

- 協力/減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 浅野幸子  
聖路加国際大学 五十嵐ゆかり
- 発行/四日市市危機管理室 〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1番5号 TEL 059-354-8119
- 共催連絡先/四日市市自治会連合会事務局 TEL 059-354-8287  
四日市市地区防災組織連絡協議会 TEL 059-354-8119
- 発行日/平成28年2月